

輝くいのち

春号 183号

会津医療生活協同組合

会津若松市東千石一丁目 2-13

TEL.0242-28-1272 FAX.27-6944

Email:aizu.h-coop@ace.ocn.ne.jp

発行責任者 佐藤 忠彦

◎いま私たちの会津医療生協は

組合員 12,072 人

出資金 226,383,000 円

1 人平均出資 18,753 円

(2018 年 2 月 28 日現在)

『すこしお生活』で
健康な毎日を!

塩分のとりすぎは「高血圧」「動脈硬化」「心筋梗塞」「胃がん」などの原因になります。

『すこしお生活』とは
【少しの塩分で健やかな生活】

「いのちの章典」学習交流会 3/18

会津医療生協
組合員活動交流集会

遠藤寿美子氏

去る3月18日(日) 9時30分より、アピオスペースを会場にして「いのちの章典」学習交流会が開かれ、組合員と職員計92名が参加しました。

講師は盛岡医療生協副理事長の遠藤寿美子氏。レジュメはありませんでしたが①医療生協が生まれたのはなぜかという歴史的な観点、②どのようにして現在のような組織に大きく発展させてきたのか、③この組織をもって社会にどう問うか、どういうことでお役に立てるような医療生協にして、ひとりひとりが安心して最期を迎えられる社会を作るのか、という三点について語りたいと始めました。少し南部訛りの親しみ深い歯切れのいい熱い口調で、楽しくも医療生協の存在と活動の意味を再確認させてくれる、ためになる講演でした。

自己紹介の中で語られ

たご自身の出身地、豪雪貧

困多病多死の無医村・沢内

村(岩手県和賀郡)の悲惨

な原体験が自分の医療生協

活動への共感と熱意の源に

ある、とのことでした。高

齢者・乳幼児の医療費無料

化を国や全国の市町村に先

駆けて施行した沢内村の

「生命行政」の生みの親、

村長・深沢晟雄の存在は大

きい。

「医療生協の理念」「いの

ちの章典」は「自己決定に

関する権利」「自己情報コ

ントロールに関する権利」

「安全・安心な医療・介護

に関する権利」「アクセス

に関する権利」「参加と協

同」と項目立てられるとか

なり抽象的な言葉の羅列に

見えてとつきにくいです

がその背景にあるものを自

分の経験、知見によって血

を通わせることでその大切

さを実感させてくれる講

演・学習会でした。

参加者の感想

◆医療生協に関わる者として、社会の動きを敏感に感じ取り、安心して暮らせる社会・地域づくりのために制度改善の運動を大きくしていく必要性を

改めて感じました。

(喜多方市 Tさん)

◆いままでも自分が介護の仕

事をしてきて思いめぐし

ていたものがすべてここ

にあると思え、とてもう

れしく感じました。自分

の原点を思い返せる良い

機会になりました。

(会津若松市 Kさん)

◆一人ひとりの命と権利を

守るためには、自分ひと

りではなく多くの人と協

力していくことが不可

欠であることを学びまし

た。その要となる医療生

協の活動が全国で大きく

広がっていることに勇気

づけられました。

(喜多方市 Tさん)

◆認知症、寝たきりなどの

高齢者の人権をどう守る

かとの話が非常に心に残

りました。「いのちの章

典」の中身が深まった感

じです。

(会津坂下町 Yさん)

◆医療生協の組合員だけが

健康であれば良いのでは

なく、地域が、社会全体

が健康で平和になる観点

で活動していることがと

ても参考になりました。

全員が考えて「いのちの

章典」を実践しているこ

とを実感できて、大きな

成果になりました。

(会津美里町 Sさん)

コミュニティれすとらん 「Neccaどーも」オープン



この度、若松診療所近辺の組合員さんにボランティアの中心になってもいいながら、「みんながワイワイ楽しく、早めのランチをしよう」「1人で淋しく食事をしている人、作るのが面倒、お惣菜で済ませてしまおうという人と食事をしよう」と『コミュニティれすとらん Necca どーも』を企画。去る3月7日、賑やかに開店しました。この日のメニューは、ちらし寿司、煮物、漬物、スープ、デザートにはコーヒゼリーまでついてみんな大満足、お客さん・ボランティアさん・職員とで総勢28名の参加でした。



地域包括ケアシステム構築に向けて「住民主体のサービス」の模索が求められています。名前「Necca どーも」は言わずと知れた、でも最近耳にする機会も減ってしまった、未来に残したい会津の言葉「ねっか」です。「ねっか」は「あーねっかどうも」みんながお互いを気遣い合って、声を掛けあい、居心地のいい場所になりたいと思います。今、子ども食堂など地域の子どもや高齢者を見守る役割が重要になってきています。医療生協の組合員が手をつなぎ助け合いながら、明るいまちづくりの一端を担っていきたいと思います。気軽に足を運んでおしゃべりしましょう。

「Necca どーも」

●毎月第1水曜日

●カフェタイム 10:00~11:00

●ランチタイム 11:00~12:00

●参加費 400円

●連絡先 医療生協組織部

0242-28-1272

28-1272

新シリーズ

ふるさと史跡探訪 ②

宇内薬師寺 (会津坂下町)

— 悪病を退散させる薬師様 (薬師瑠璃光如来) —



会津坂下町には沢山の史跡がありますが、今回は会津の五薬師の一つに数えられる上宇内薬師堂を紹介します。

このお堂は元禄四年に再建されたと伝えられる。お堂には国重文の薬師瑠璃光如来が安置されている。この薬師像は勝常寺の薬師如来に次ぐ古仏で西の薬師如来として信仰が厚かった。表情は穏やかで拝観する人の心を引き付けて離さない魅力がある。この仏像がつくられた十世紀のころ庶民は貧しい生活の中で、「病」から人間を守る、病に打ち勝つ力を与える慈悲深い仏として信仰されていたと思われる。

このほか堂内に安置されている諸仏 (十二神将、他) も見逃せない。

坂下支部では昨年 11 月に会津仏像巡りで拝観してきました。

(文章:坂下支部 山垣 正英 写真:綾田 成樹)

各支部より史跡探訪の推薦をお願いします。取材は担当者がお伺いしますのでご安心ください。なお、これまで掲載しました「文芸のひろば」は作品が集まり次第これまでと同様に掲載いたしますので引き続き作品をお寄せ下さい。

70 才を越えた 3 人で結成しました。現役でアスパラ栽培、トマト栽培をしている 2 人、もう 1 人は孫子守に一生懸命で夏になると野菜作りに一生懸命になる人です。年を重ねても、生きがいを持ち、健康に留意しながら笑顔で過ごしていきたいと考えている 3 人です。多少の病を抱えてはいますが、それをはねのけられるように、生協で学んでいきたいと思っています。どうぞよろしくお願いします。

(班長 鈴木麗子)



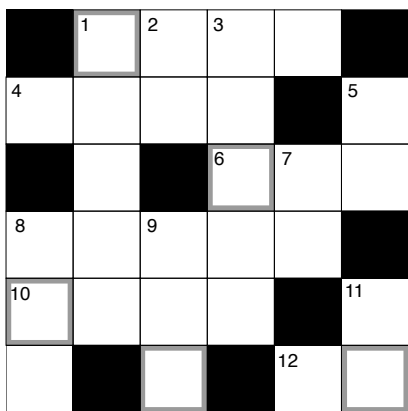
お便りコーナー

みなさんから寄せられた
ご意見・ご感想をご紹介します

- ・糖分、塩分の取りすぎに注意して「食」と「運動」と「意識」の継続が大事だと改めて思いました。(喜多方市 野辺さん)
- ・1 月に後期高齢者になりました。今年も健康で笑顔の絶えない 1 年にしたいです。(会津若松市 長谷川さん)
- ・県民のメタボ率の高さが話題になっています。私も改善に努力しているか…と言うと継続は難しいです。(会津若松市 渡部さん)
- ・運転免許の返納を考えています。高齢になり事故が怖いし、人に迷惑をかけられません。(会津若松市 渡辺さん)

- ・日頃思っていること…若者たちの生活が充実する政策を！子どもが少ない日本をどうする？結婚できない若者が多い！(喜多方市 上野さん)
- ・「すこしお生活」のレシピ、とても参考になりました。保存しておきます。(会津若松市 藤下さん)
- ・自分の歳前後のボランティア募集も積極的に実施して下さい。協力します。(会津若松市 塩田さん)
- ・市販の寿司酢に塩分が多いとは知りませんでした。昆布だしをうまく取り入れてなるべく減塩での調理を工夫しようと思いました。(喜多方市 中條さん)

..... クロスワード



答え「□□□□□」

タテ

- 桜が咲く前に学生たちは○○○○○に突入!
- 栗の回りの○○は動物たちから種を守るため
- 学生は学年が変わった新しい 1 年が始まる
- を味方に付けると強い!
- アーチェリー等○○を狙う競技は
- 手術の時などに処方される薬物は?
- 1 日 1 回はみるものは?
- 細胞の事を英語にすると?

ヨコ

- 新聞やテレビ以外にネット○○○○○の情報が主流になりつつある
- 空気を鍵盤のパイプに送って音を出す楽器
- 体に異変を感じたら○○○せずに病院へ
- 地中海地方原産の「ブドウ」の種類
- 乳幼児は水だけで磨く○○○○をおすすめ
- 寒いと体が縮まっていた肩が○○

【前回の解答】正解：福笑い

正解者の中から抽選で 5 名の方に図書カード (500 円分) をお送りします。

【応募方法】はがきに ①答え ②氏名 ③住所 ④電話番号 ⑤年齢 ⑥ニュースの感想や最近のことなどをお書きの上、下記までお送りください。

【あて先】〒965-0818

会津若松市東千石 1-2-13

会津医療生協 機関紙編集部

【締め切り】6 月 15 日 (当日消印有効)

お知らせコーナー

●いずれも問合せ先は
本部事務局まで

オレンジカフェ メモリー

日時 毎月第 3 火曜日
10:00 ~ 11:45

場所 第 2 会議室

参加費 200 円

コミュニティすくらん Necca どうも

日時 毎月第 1 水曜日
10:00 ~ 12:00

場所 第 2 会議室

参加費 400 円

わかばカフェ

日時 毎週水曜日
10:00 ~ 11:30

場所 きたかた診療所会議室

参加費 100 円

新入職員紹介

久慈 美穂子
包括支援センター
介護福祉士・介護支援専門員

年齢：ですが、先輩に習って頑張ります。

山口 悦子
あおぞら
看護師

皆様の気持ちに寄り添えるよう頑張っています。よろしくお願いします。

築田 由基
なないろステーション
看護師

患者様が笑顔になれるよう力を尽します。

鈴木 あずさ
ヘルパーステーション
介護職

一期一会を大切に心を込めて努めて参ります。